

リストNo	22-001	施設コード	20001			
利用用途別分類(施設分類)	病院					
施設名	浜松医療センター					
所在(町名・番地)	中区富塚町328					
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	—			
所管課	本庁	健康福祉部病院管理課	課長名 徳増 淳			
	施設	健康福祉部病院管理課	課長名 徳増 淳			
設置根拠(法)	医療法					
条例	浜松市病院事業の設置等に関する条例					
設置目的	市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため					
主な利用者	市民全般					
運営形態	指定管理者					
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~					
管理者名	(公財)浜松市医療公社					
開館時間	—					
建物情報	総延床面積	47,132.04	土地面積	56,042.32		
	構造(主要建物)	鉄骨・鉄筋コンクリート造		うち所有面積	56,042.32	
	地上階数(主要建物)	9			うち借地面積	0.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	—				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	有				
	建築年月日(主要建物)	1973/4/1				
	経過年数(主要建物)	50				
用途地域	第一種中高層住居専用地域					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	2,392,629	2,392,629		
	国・県	国・県	—	—		
		寄付金	—	—		
		その他	—	2,392,629	2,392,629	
		市債	—	—		
		一般財源	—	—		
特記事項	—					



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	17,952,636	17,422,640	16,333,109
	国県支出金	1,007,898	1,941,076	1,338,144
	その他収入	2,649,739	2,027,523	1,941,138
	収入計(A)	21,610,273	21,391,239	19,612,391
支出(千円)	人件費	9,503,033	9,508,401	9,127,646
	物件費(委託料)	277,082	259,364	227,079
	維持補修費(修繕費)	197,630	214,999	199,767
	物件費(光熱水費)	460,348	295,302	269,629
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	10,438,093	10,278,066	9,824,121
行政コスト(B-A)	-11,172,180	-11,113,173	-9,788,270	
収支前年比	100.53	113.54	91.01	
(参考)指定管理料	800,000	800,000	350,000	
(参考)減価償却費	986,122	1,023,079	1,042,610	

利用状況	2022	2021	2020
利用コマ数/年	—	—	—
利用可能コマ数/年	—	—	—
施設利用者数/年	399,939	404,533	398,659
開館日数/年	365	365	365
施設定員数	—	—	—
図書貸出冊数/年	—	—	—
蔵書数	—	—	—
入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—

BS情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	2,769,246	10,523,971	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2022	新病院整備工事(新病院棟工事)	8,342,686	2020	3号館地下2階二酸化炭素消火設備制御装置更新工事	5,390
	2021	新病院整備工事(新病院棟工事)	3,101,756	2019	3号館地下2階機械室冷水配管改修工事	4,644
	2020	新病院整備工事(新病院棟工事)	300,000	2019	高圧酸素患者治療装置用医療ガス設備整備工事	19,140
	2020	1号館1階職員ラウンジ空調設備更新工事	4,532	2019	電子カルテサーバー用CVCF装置部品取替整備工事	17,380
	2020	自動火災報知設備更新工事	35,860	2019	直流電源装置及びCVCF装置部品取替整備工事	39,270
2020	3号館地下1階厨房系統空調設備増設工事	9,900	2018	非常用発電設備整備工事	502,953	

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
16-001	看護専門学校	市域	0.3
04-035	旧高山家	文化財	0.4
04-010	博物館	市域	0.4
04-034	蛸塚遺跡	文化財	0.4
15-109	蛸塚中学校	生活	0.7
15-107	富塚中学校	生活	0.7
03-023	富塚協働センター	生活	1.0
26-007	御前谷ポンプ場	—	1.0



基本情報	リストNo	22-001	施設コード	20001	所管課	本庁	健康福祉部病院管理課
	施設名	浜松医療センター			施設	健康福祉部病院管理課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため					
		主な業務内容	診療及び検診に関する業務				
		主な利用者	市民全般				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		入院・外来ともに一定の需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	病床機能再編が進められており、需要が変化する可能性がある。				
		特記事項	—				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
	事業③	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
2020			—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	開設後50年を経過し、患者の医療に対する意識の変化と多様化、増加する医療ニーズ、疾病構造の変化、医療技術の進歩など、医療を取り巻く環境が大きく変化するなかで、このような変化への対応とともに、医療の質の向上や効率化、医療資源の最適な配分などが大きな課題となっている。					
	対応策	新病院を整備し、政策的医療及び高度・専門医療への対応、快適な療養環境の提供を目指す。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	現況の指定管理者制度を継続していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-237,040	-235,788	-207,678	1人当たりのコスト(円)	-27,935	-27,472	-24,553
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-30,608,712	-30,447,049	-26,817,178
	1日当たり利用者(人)	1,096	1,108	1,092	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)			供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>						
		利用用途別分類毎の方向性	<p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。</p> <p>浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
<p>地域から求められる公的医療を安定的、かつ、市民満足度を高いレベルで提供するため、「安全・安心な、地域に信頼される病院」を基本理念に、老朽化した浜松医療センターを新たに整備し、医療機能の充実を図ります。</p>								

リストNo	22-002	施設コード	20002	
利用用途別分類(施設分類)	病院			
施設名	浜松市リハビリテーション病院			
所在(町名・番地)	中区和合北一丁目6-1			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	—	
所管課	本庁	健康福祉部病院管理課	課長名 徳増 淳	
	施設	健康福祉部病院管理課	課長名 徳増 淳	
設置根拠(法)	医療法			
条例	浜松市病院事業の設置等に関する条例			
設置目的	市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため			
主な利用者	市民全般			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2019/04/01 ~			
管理者名	(福)聖隷福祉事業団			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	17,424.36	土地面積 58,728.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	4		うち所有面積 58,728.00
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	2014/4/1		
	経過年数(主要建物)	9		
用途地域	第一種中高層住居専用地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	4,819,028	3,033,151	7,852,179
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	301,828	3,033,151	3,334,979
	市債	4,517,200	—	4,517,200
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



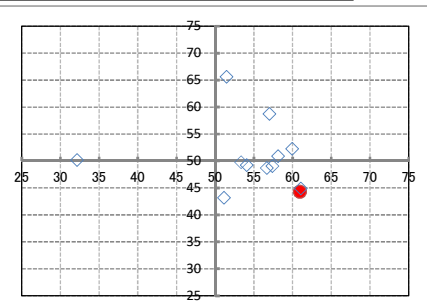
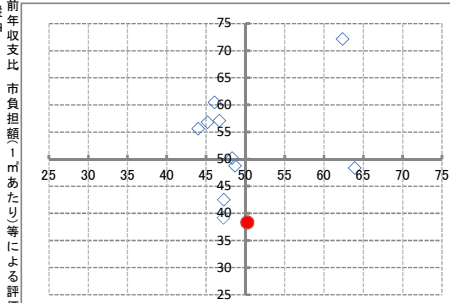
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	3,726,421	3,591,709	3,514,962
	国県支出金	33,854	16,914	15,704
	その他収入	351,918	363,963	350,788
	収入計(A)	4,112,193	3,972,586	3,881,454
支出(千円)	人件費	2,802,784	2,789,727	2,693,296
	物件費(委託料)	133,968	129,459	131,833
	維持補修費(修繕費)	14,631	22,055	22,914
	物件費(光熱水費)	107,100	78,662	76,102
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	3,058,483	3,019,903	2,924,145	
行政コスト(B-A)	-1,053,710	-952,683	-957,309	
収支前年比	110.60	99.52	89.61	
(参考)指定管理料	3,750,372	3,631,510	3,548,805	
(参考)減価償却費	231,377	231,105	239,359	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	127,359	124,593	125,281
	開館日数/年	365	365	365
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	3,026,341	2,694,730	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2020	機能訓練棟熱源設備更新工事	44,003	2013	病院整備事業第2期整備工事(建築工事)	1,889,390
2019	井水プラント整備工事	27,500	2013	病院整備事業第2期整備工事(電気設備工事)	683,800
2014	病院整備事業 外構工事(建築工事)	183,096	2013	病院整備事業 第2期整備工事(空調機設備工事)	667,676
2014	病院整備事業 外構工事(電気設備工事)	40,268	2013	病院整備事業 第2期整備工事(給排水衛生設備工事)	500,097
2014	病院整備事業 第2期整備工事(情報基盤整備工事)	19,000	2013	病院整備事業 第2期整備工事(厨房機器設備工事)	26,985
2014	病院整備事業 外構工事(機械設備工事)	18,310	2013	病院整備事業 カーテンブラインド等整備工事	17,136

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
07-077	たかだい放課後児童会	生活	0.2
15-020	泉小学校	生活	0.2
03-024	高台協働センター	生活	0.2
14-008	中消防署高台出張所	地域	0.4
03-072	馬生会館	コミュニティ	0.5
13-009	住吉二丁目団地	地域	0.7
03-070	幸町会館	コミュニティ	0.8
03-075	和泉会館	コミュニティ	0.8



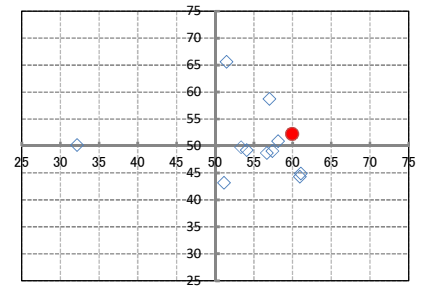
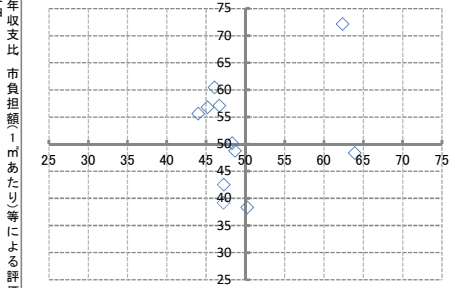
基本情報	リストNo	22-002	施設コード	20002	所管課	本庁	健康福祉部病院管理課
	施設名	浜松市リハビリテーション病院			施設	本庁	健康福祉部病院管理課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	—					
	関連政策名	人々の心身の健康と生活を守る医療の充実					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の健康保持に必要な医療を提供し、あわせて医療の普及向上を図るため					
		主な業務内容	診療及び検診に関する業務				
		主な利用者	市民全般				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		入院・外来ともに一定の需要がある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	病床機能再編が進められており、需要が変化する可能性がある。				
		特記事項	—				
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
	事業②	—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	平成26年度に新病院が供用開始されたため、現時点での課題は特にないが、今後の医療需要の変化によっては施設の改修が求められる可能性がある。					
	対応策	建物及び各設備関係について、定期的に点検を行い、長期修繕計画に基づき計画的に対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	現況の指定管理者制度を継続していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-60,473	-54,675	-54,941	1人当たりのコスト(円)	-8,274	-7,646	-7,641
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-2,886,877	-2,610,090	-2,622,764
	1日当たり利用者(人)	349	341	343	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	<p>拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。</p>						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。								

基本情報	リストNo	22-003	施設コード	20003	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院			
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院			施設	健康福祉部佐久間病院				
	人員数	正規職員(人)	51	会計年度任用職員(人)	9	再任用(人)	4			
	複合施設	—								
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進								
	設置の妥当性	設置目的(再掲)								
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。								
		主な業務内容	診療業務							
		主な利用者	地域住民							
	設置目的の継続性・妥当性									
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			北遠唯一の公立病院として社会ニーズは高い。						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。						
	特記事項			へき地地域における医療水準確保のため必要である。						
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況				
事業①		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
		—	2020	—	—	—				
事業②		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
		—	2020	—	—	—				
事業③		—	2022	—	—	—				
		—	2021	—	—	—				
		—	2020	—	—	—				
事業④	—	2022	—	—	—					
	—	2021	—	—	—					
	—	2020	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)										
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から19年が過ぎており、令和4年に外壁の改修工事を実施した。								
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的な点検を行い、長期修繕計画に基づき計画的に対応していく。								
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄				
		廃止	—	—	—	—				
		民間移管	—	—	—	—				
		管理主体変更	—	—	—	—				
		代替サービス	—	—	—	—				
統廃合	—	—	—	—						
複合化	—	—	—	—						
広域化	—	—	—	—						
民生活導入	民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。									

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	-77,875	-113,865	-93,490	1人当たりのコスト(円)	-19,619	-29,909	-22,446	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-1,390,427	-2,033,014	-1,669,227	
	1日当たり利用者(人)	71	68	74	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)				
（縦軸）利用状況 前年収支比等による評価									
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)				
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。									
参考	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。							
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。							
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—	
地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。									

基本情報	リストNo	22-004	施設コード	04215	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課
	施設名	夜間救急室		施設	健康福祉部健康医療課		
	人員数	正規職員(人)	16	会計年度任用職員(人)	6	再任用(人)	2
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		救急の医療を必要とする者に適切な医療を行うため。					
		主な業務内容	救急患者の診療				
		主な利用者	救急の医療を必要とする者				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			需要は確保されている			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			高齢化が進んでおり今後も受診者の増加が予測される。			
	特記事項			365日年中無休で診療を行うことで地域の救急医療を担っている。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		夜間救急医療事業	2022	—	—	11,624	
			2021	—	—	8,959	
			2020	—	—	8,260	
事業②		土曜救急医療事業	2022	—	—	1,007	
			2021	—	—	645	
			2020	—	—	495	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	電話交換機に不具合が生じており、通話中に会話が途切れたり、発信ができない電話機があったりした。					
	対応策	電話交換機を修繕するとともに電話機を新設する。また今後はリース契約とし、随時不具合に対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	○	—	夜間の救急医療コースはますます高まると予想される。			
広域化	—	—	○	市民の安心安全を守るとともに2次病院の負担軽減を図る。			
民活導入	救急医療は行政主導で行うべきと考え、各医療機関との連携を重視し民間導入は考えていない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	12,587	42,112	46,623	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
（縦軸）利用状況 前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。								

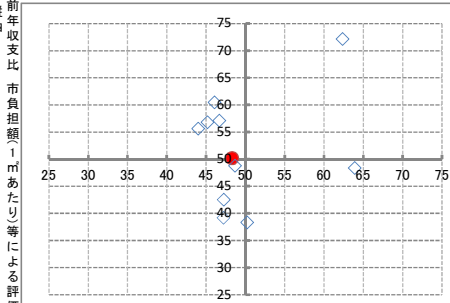
リストNo	22-005	施設コード	00236			
利用用途別分類(施設分類)	病院					
施設名	引佐伊平診療所					
所在(町名・番地)	北区引佐町伊平591-4					
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域				
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設			
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康			
	施設	北区・健康づくり課	課長名 松田 のり子			
設置根拠(法)	—					
条例	浜松市引佐診療所条例					
設置目的	市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。					
主な利用者	引佐町伊平地区(伊平、東・西黒田、川名、兎荷)の住民					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	9:00～17:00					
建物情報	総延床面積	71.61	土地面積	103.00		
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	103.00	
	地上階数(主要建物)	1			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1995/3/1				
	経過年数(主要建物)	28				
用途地域	都市計画区域外					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	—	—	—		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	—	—	—		
一般財源	—	—	—			
特記事項	—					



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	9,276	10,262	11,558
	国県支出金	0	0	1,000
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	9,276	10,262	12,558
支出(千円)	人件費	12,320	25,000	25,448
	物件費(委託料)	482	479	476
	維持補修費(修繕費)	83	28	69
	物件費(光熱水費)	451	367	397
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	13,336	25,874	26,390	
行政コスト(B-A)	4,060	15,612	13,832	
収支前年比	26.01	112.87	94.42	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	752	756	970
	開館日数/年	147	143	147
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
全戸数	—	—	—	
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,669	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
近隣施設						
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)		
その他の分類	14-075	引佐第三分団伊平	コミュニティ	0.0		
	18-063	旧伊平小学校	地域	0.1		
	08-046	伊平幼稚園	生活	0.2		
	13-048	伊平団地特定公共賃貸住宅	地域	0.4		
	25-004	伊平ポンプ場	—	0.5		
	25-017	仏坂配水場	—	1.2		
14-022	北消防署引佐出張所	地域	1.4			
25-012	川合淵ポンプ場	—	1.7			
施設周辺地図情報						

基本情報	リストNo	22-005	施設コード	00236	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課
	施設名	引佐伊平診療所			施設	北区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	2	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な医療の提供					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。					
		主な業務内容	医師による診療業務				
		主な利用者	引佐町伊平地区(伊平、東・西黒田、川名、兔荷)の住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	疾病(慢性肝炎)の治癒及び人口の減少により、患者数は減少傾向にある。				
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後も減少していく可能性がある。				
		特記事項	慢性肝炎の新たな治療方法の効果により、患者が減少してきている。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		医師による診療業務	2022	—	—	752	
			2021	—	—	756	
			2020	—	—	970	
			2022	—	—	—	
事業②		—	2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④		—	2022	—	—	—	
	2021		—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から25年以上が経過しているが、建物本体には目立った損傷が見受けられない。設備についても、修繕工事の実施により、現状では特段の不具合は見受けられない。					
	対応策	建物及び各設備関係は、今後も定期的に清掃及び保守点検を行い、整備等が必要な場合は計画的に対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	○	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	56,696	218,014	193,157	1人当たりのコスト(円)	5,399	20,651	14,260
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	27,619	109,175	94,095
	1日当たり利用者(人)	5	5	7	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>公共施設等総合管理計画より抜粋</p> <p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。								

施設カルテ 2023

リストNo	22-006	施設コード	00266		
利用用途別分類(施設分類)	病院				
施設名	引佐鎮玉診療所				
所在(町名・番地)	北区引佐町別所219-5				
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域			
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設		
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康		
	施設	北区・健康づくり課	課長名 松田 のり子		
設置根拠(法)	—				
条例	浜松市引佐診療所条例				
設置目的	市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。				
主な利用者	引佐町鎮玉(田沢、別所、的場、四方浄)地区の住民、特別養護老人ホーム入所者及びグループホーム利用者				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	9:00～17:00				
建物情報	総延床面積	168.93	土地面積	1,034.28	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	1,034.28
	地上階数(主要建物)	1			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工数(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2014/2/28			
	経過年数(主要建物)	9			
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	—	—	—	
	国・県	—	—	—	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—		
特記事項	—				



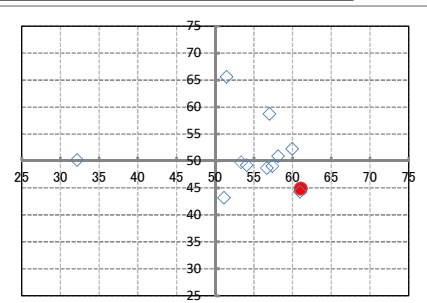
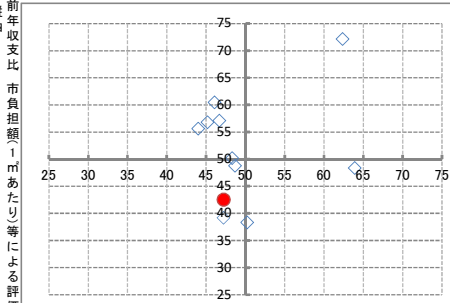
項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	15,844	15,433	16,167
	国県支出金	0	0	1,000
	その他収入	431	2	2
	収入計(A)	16,275	15,435	17,169
支出(千円)	人件費	21,728	19,740	19,740
	物件費(委託料)	344	333	333
	維持補修費(修繕費)	0	0	25
	物件費(光熱水費)	595	519	469
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	22,667	20,592	20,567	
行政コスト(B-A)	6,392	5,157	3,398	
収支前年比	123.95	151.77	85.98	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	1,477	1,477	1,477	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	2,241	2,357	2,620
	開館日数/年	240	242	243
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	6,765	11,745	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2013	新築工事	47,327			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-079	引佐第4分団別所	コミュニティ	0.0
25-014	引佐中継ポンプ場	—	0.8



基本情報	リストNo	22-006	施設コード	00266	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	
	施設名	引佐鎮玉診療所			施設	北区・健康づくり課		
	人員数	正規職員(人)	3	会計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	安全・安心な医療の提供						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。						
		主な業務内容	医師による診療業務					
		主な利用者	引佐町鎮玉(田沢、別所、的場、四方浄)地区の住民、特別養護老人ホーム入所者及びグループホーム利用者					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	人口減少により、患者数は減少傾向にある。					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後増加していく可能性がある。					
		特記事項	応急救護所に指定。					
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		医師による診療業務	2022	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	2,241	
			2020	—	—	—	2,357	
			2020	—	—	—	2,620	
事業②		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	2020		—	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
		2020	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	現在の建物は、平成26年4月に新築されたため、建物本体、設備等不具合は見受けられない。医療検査機器については、建物と同時期に更新されたが、9年以上経過しているため、精密機器等順次計画的に更新していく必要がある。						
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。医療検査機器については、医療機器更新計画に基づき対応していく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	○	—	地域住民の医療確保のため引き続き安定した医療の提供が必要と考える。				
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	37,838	30,527	20,115	1人当たりのコスト(円)	2,852	2,188	1,297	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	26,633	21,310	13,984	
	1日当たり利用者(人)	9	10	11	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
		公共施設等総合管理計画より抜粋	利用用途別分類毎の方向性 浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。									

施設カルテ 2023

リストNo	22-007	施設コード	00267
利用用途別分類(施設分類)	病院		
施設名	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所		
所在(町名・番地)	北区引佐町渋川2-1		
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域	
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康
	施設	北区・健康づくり課	課長名 松田 のり子
設置根拠(法)	—		
条例	浜松市引佐診療所条例		
設置目的	市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。		
主な利用者	引佐町渋川(渋川、東・西久留女木)地区の住民。		
運営形態	直営		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	9:00～12:00		
建物情報	総延床面積	87.92	土地面積
	構造(主要建物)	木造	
	地上階数(主要建物)	1	
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	—	
	建築年月日(主要建物)	1987/2/10	
経過年数(主要建物)	36	うち所有面積	85.84
		うち借地面積	0.00
		代表地目(現況地目)	宅地
用途地域	都市計画区域外		
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	—
特記事項	—		



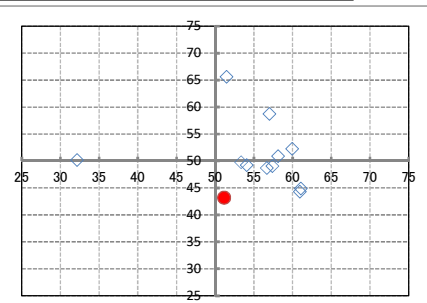
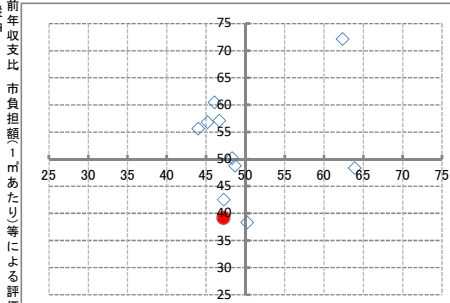
項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	4,803	5,688	6,571
	国県支出金	0	0	1,000
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	4,803	5,688	7,571
支出(千円)	人件費	8,792	8,260	8,260
	物件費(委託料)	429	214	214
	維持補修費(修繕費)	0	43	65
	物件費(光熱水費)	159	163	155
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	9,380	8,680	8,694
行政コスト(B-A)	4,577	2,992	1,123	
収支前年比	152.97	266.43	133.06	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	0	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	469	542	631
	開館日数/年	97	122	147
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	578	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-080	引佐第4分団 渋川	コミュニティ	0.1
13-053	渋川団地	地域	0.3



基本情報	リストNo	22-007	施設コード	00267	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	
	施設名	引佐鎮玉診療所 渋川出張診療所			施設	本庁	北区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	2	会計年度任用職員(人)	1	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	安全・安心な医療の提供						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		市民が身近な地域で適切な医療を受けられるよう、中山間地域における医療の確保を目的とする。						
		主な業務内容	医師による診療業務					
		主な利用者	引佐町渋川(渋川、東・西久留女木)地区の住民。					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		人口減少により、患者数は減少傾向にある。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
		少子高齢化が進んでおり、ニーズ的には今後も減少していく可能性がある。						
特記事項	渋川出張診療所から継続きの生活改善センターは、渋川自治会による管理運営となっている。							
主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	医師による診療業務	2022	—	—	469		
			2021	—	—	542		
			2020	—	—	631		
	事業②	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
			2020	—	—	—		
	事業③	—	2022	—	—	—		
			2021	—	—	—		
	事業④	—	2022	—	—	—		
2021			—	—	—			
2020	—	—	—					
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課 記入欄	課題	現在の建物は、昭和62年建築の木造家屋で、老朽化に加え、白蟻被害も見受けられる。現在渋川出張診療所から継続きの引佐渋川生活改善センターは、管理者変更により、地元渋川自治会の管理運営となっている。平成30年度以降は自動継続により毎年度契約を更新していくことになるが、今後施設が返上となった場合、診療所の存続方法が課題となる。						
	対応策	令和4年度に実施したアンケート調査の分析結果により、診療所機能をどのように存続するか検討したい。代替施設の検討や、移動診療所への移行等も視野に入れ、あらゆる可能性について関係各所と連携しながら検討し、中山間地域の医療の確保に努める。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	○	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	民営化した場合、受け手となる医師がいない。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	52,059	34,031	12,773	1人当たりのコスト(円)	9,759	5,520	1,780	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	47,186	24,525	7,639	
	1日当たり利用者(人)	5	4	4	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)							
参考	利用者の圏域毎の方向性					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
		公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。</p> <p>浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。									

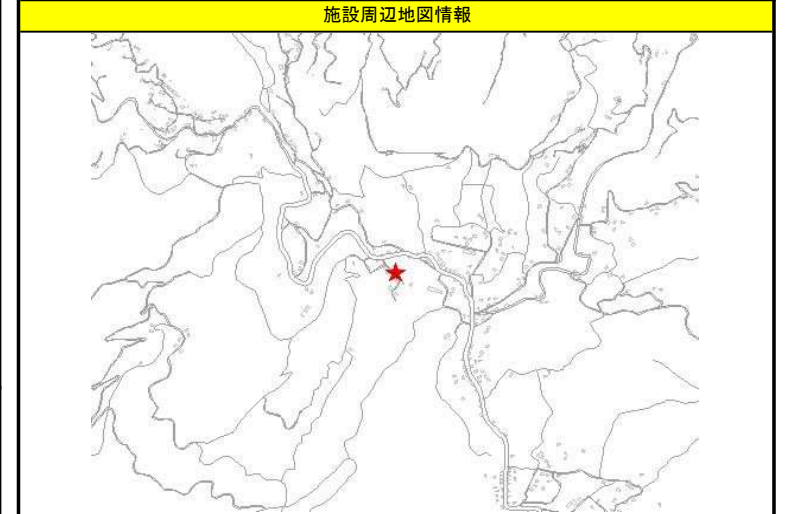
リストNo	22-009	施設コード	00018		
利用用途別分類(施設分類)	病院				
施設名	あたご診療所				
所在(町名・番地)	天竜区西藤平1527-5				
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域			
財産区分	普通財産	普通財産	その他		
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康		
	施設	天竜区・健康づくり課	課長名 野沢 和好		
設置根拠(法)	医療法				
条例	—				
設置目的	中山間地域の医療の確保と提供				
主な利用者	地域住民				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	8:30 ~ 18:00				
建物情報	総延床面積	262.30	土地面積	411.31	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	411.31
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	—		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2003/2/28			
	経過年数(主要建物)	20			
用途地域	都市計画区域外				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	96,522	—	96,522	
	国・県	25,600	—	25,600	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	70,922	—	70,922		
特記事項	—				



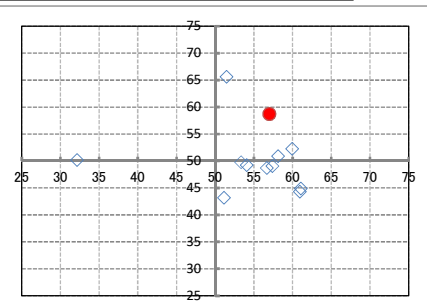
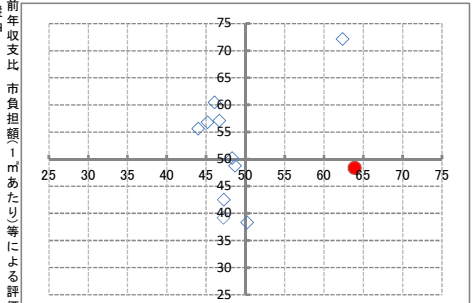
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	59	60	63
	収入計(A)	59	60	63
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)		-59	-60	-63
収支前年比		98.33	95.24	81.82
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	21,285	20,087	14,697
	開館日数/年	287	292	295
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,956	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-117	天竜第10分団西藤平	コミュニティ	0.0
03-060	上阿多古ふれあいセンター	生活	0.2
05-045	上阿多古運動場器具庫	小規模等	0.2
02-013	あたご診療所医師住宅	地域	0.3
15-093	上阿多古小学校	生活	0.4
08-081	上阿多古幼稚園	生活	0.4
14-119	天竜第10分団東藤平	コミュニティ	0.9
25-033	旧西藤平簡易水道	—	0.9



基本情報	リストNo	22-009	施設コード	00018	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課
	施設名	あたご診療所			施設	天竜区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		中山間地域の医療の確保と提供					
		主な業務内容	診療業務				
		主な利用者	地域住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			設置当初から継続したニーズが維持されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。			
	特記事項			無医地区解消のために必要である。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築後20年が経過し(平成15年建設)、今後構造物などに不都合が生じてくると予想される。					
	対応策	診療所の使用にあたり、維持保存等の行為を原則借主側に義務付けているが、不具合や医療機器等の整備に要望がある場合は借主側と協議して、適正な保全及び診療所運営の支援に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民生活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-225	-229	-240	1人当たりのコスト(円)	-3	-3	-4
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-206	-205	-214
	1日当たり利用者(人)	74	69	50	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
参考	利用者の圏域毎の方向性					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		公共施設等総合管理計画より抜粋	<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。</p> <p>浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>					
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
	地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。							

リストNo	22-010	施設コード	01115			
利用用途別分類(施設分類)	病院					
施設名	龍山歯科診療所					
所在(町名・番地)	天竜区龍山町大嶺581					
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域				
財産区分	普通財産	普通財産	その他			
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康			
	施設	天竜区・健康づくり課	課長名 野沢 和好			
設置根拠(法)	医療法					
条例	—					
設置目的	中山間地域の歯科医療の確保と提供					
主な利用者	地域住民					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	9:00 ～ 20:30					
建物情報	総延床面積	171.09	土地面積	175.10		
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	175.10	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		代表地目(現況地目)		宅地
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	1993/3/20				
	経過年数(主要建物)	30				
用途地域	都市計画区域外					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	40,119	—	40,119		
	国・県	12,100	—	12,100		
	寄付金	—	—	—		
	その他	20,000	—	20,000		
	市債	—	—	—		
一般財源	8,019	—	8,019			
特記事項	—					



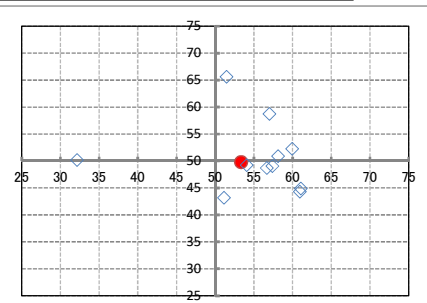
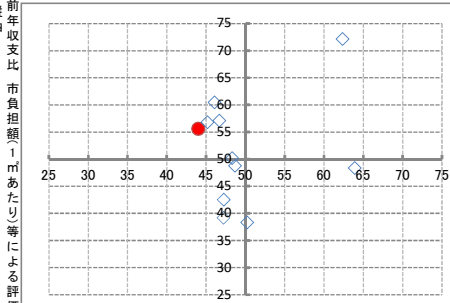
項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	297	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	297	0	
行政コスト(B-A)		0	297	0
収支前年比		0.00	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	295	344	429
	開館日数/年	181	182	184
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	477	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)


近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-026	龍山協働センター	地域	0.1
14-129	佐久間第2分団大嶺車庫	コミュニティ	0.4
05-047	龍山総合運動場管理棟	小規模等	0.9
18-013	旧龍山郷土文化保存伝習施設	地域	1.0
05-035	龍山健康増進センター	生活	1.0
09-011	龍山保健センター	地域	1.1
13-079	雲折団地	地域	1.4
13-088	戸倉団地特定公共賃貸住宅	地域	1.6



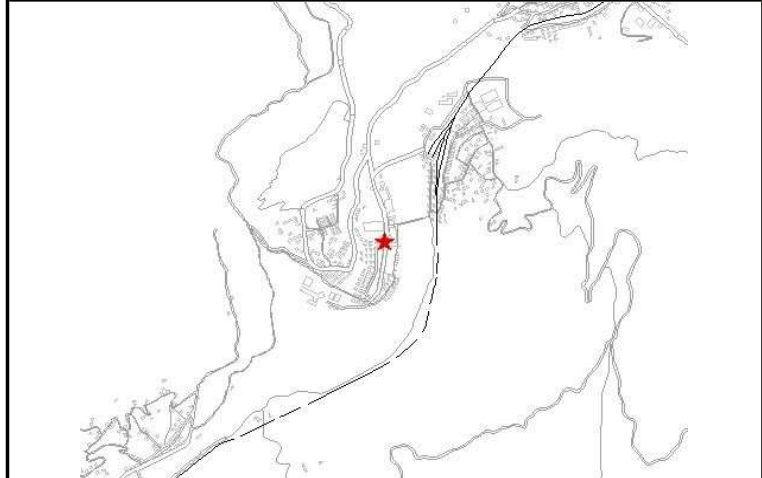
基本情報	リストNo	22-010	施設コード	01115	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課
	施設名	龍山歯科診療所			施設	天竜区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの提供					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		中山間地域の歯科医療の確保と提供					
		主な業務内容	診療業務				
		主な利用者	地域住民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		設置当初から継続したニーズが維持されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。				
	特記事項		無歯科医地区解消のために必要である。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
			2020	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	歯科診療所建築後30年以上が経過し(平成4年度新築)、施設や設備に老朽化による不具合が生じている。また、2階の居住部分については使用者がいないため、傷みが発生しやすい状況にある。					
	対応策	施設の不具合や医療機器等の整備に要望がある場合は、借主側と協議して適正な保全及び診療所運営の支援に努める。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。		

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	0	1,736	0	1人当たりのコスト(円)	0	863	0
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	0	1,632	0
	1日当たり利用者(人)	2	2	2	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	公共施設等総合管理計画より抜粋					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>		
		<p>利用者の圏域毎の方向性</p> <p>地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組めます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。</p>		<p>利用用途別分類毎の方向性</p> <p>浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。</p> <p>浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。</p>				
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。								

リストNo	22-011	施設コード	01915			
利用用途別分類(施設分類)	病院					
施設名	中部歯科診療所					
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町中部79-1					
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域				
財産区分	普通財産	普通財産	その他			
所管課	本庁	健康福祉部健康医療課	課長名 西崎 公康			
	施設	天竜区・健康づくり課	課長名 野沢 和好			
設置根拠(法)	医療法					
条例	—					
設置目的	中山間地域の歯科医療の確保と提供					
主な利用者	地域住民					
運営形態	直営					
指定管理または包括管理委託等の期間	～					
管理者名	—					
開館時間	9:00 ～ 17:30					
建物情報	総延床面積	165.28	土地面積	268.99		
	構造(主要建物)	鉄骨造		うち所有面積	268.99	
	地上階数(主要建物)	2			うち借地面積	0.00
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新				代表地目(現況地目)
	耐震工事(主要建物)	—				
	建築年月日(主要建物)	2002/3/14				
	経過年数(主要建物)	21				
用途地域	都市計画区域外					
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計			
財源	設置事業費	52,982	—	52,982		
	国・県	—	—	—		
	寄付金	—	—	—		
	その他	—	—	—		
	市債	49,900	—	49,900		
一般財源	3,082	—	3,082			
特記事項	—					



項目	2022	2021	2020	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	694	694	694
	収入計(A)	694	694	694
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	0	0	0
行政コスト(B-A)	-694	-694	-694	
収支前年比	100.00	100.00	100.00	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	2,133	2,133	2,133	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	3,220	3,175	6,488
	開館日数/年	258	257	262
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,610	16,147	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)	
近隣施設							
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)			
	22-003	浜松市国民健康保険佐久間病院	広域	0.1			
その他の分類	14-136	佐久間第1分団中部	コミュニティ	0.0			
	01-027	佐久間協働センター	地域	0.1			
	02-016	中部医師住宅	地域	0.1			
	02-002	水巻寮教職員住宅	地域	0.2			
	13-087	平沢団地	地域	0.3			
	02-012	平沢医療職員等住宅	地域	0.3			
	14-135	佐久間第1分団平沢	コミュニティ	0.3			
	02-011	佐久間医療職員等住宅(リュミエールさくま)	地域	0.3			
	施設周辺地図情報						
							

基本情報	リストNo	22-011	施設コード	01915	所管課	本庁	健康福祉部健康医療課
	施設名	中部歯科診療所			施設	天竜区・健康づくり課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		中山間地域の歯科医療の確保と提供					
		主な業務内容	診療業務				
		主な利用者	地域住民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか			設置当初から継続したニーズが維持されている。			
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測			過疎高齢化に伴う生活環境の変化から地域医療へのニーズは今後も高まる一方である。			
	特記事項			無歯科医地区解消のために必要である。			
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2019	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	歯科診療所建築後20年以上が経過し(平成14年3月建設)、今後構造物などに不具合が生じてくと予想される。					
	対応策	診療所の使用にあたり、一切の管理は借主側に義務付けられている。借主側から相談があった場合に限り、誠意をもって対応する。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	○	診療所数の減と訪問診療の需要増で広域診療の支援が必要となる。			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020	
	行政コスト/面積(円)	-4,199	-4,199	-4,199	1人当たりのコスト(円)	-216	-219	-107	
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-2,690	-2,700	-2,649	
	1日当たり利用者(人)	12	12	25	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—	
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—	
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者の圏域毎の方向性					※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。			
		公共施設等総合管理計画より抜粋	利用用途別分類毎の方向性 浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。		浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。				
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—	
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—	
地域医療の確保のため、当面適切な維持管理に努める。									

リストNo	22-012	施設コード	20004	
利用用途別分類(施設分類)	病院			
施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町浦川2915-1			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	—	
所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院	課長名 北野谷 卓治	
	施設	健康福祉部佐久間病院	課長名 北野谷 卓治	
設置根拠(法)	医療法			
条例	浜松市病院事業の設置等に関する条例			
設置目的	市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。			
主な利用者	地域住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	333.72	土地面積 1,266.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	2005/5/20		
	経過年数(主要建物)	17		
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	84,199	—	84,199
財源	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	—	—	—
	一般財源	84,199	—	84,199
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	33,904	37,889	38,095
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7,100	7,100	7,100
	収入計(A)	41,004	44,989	45,195
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	405	405	393
	維持補修費(修繕費)	1,984	260	66
	物件費(光熱水費)	1,004	874	835
	物件費(借地料)	225	225	225
	支出計(B)	3,618	1,764	1,519
行政コスト(B-A)	-37,386	-43,225	-43,676	
収支前年比	86.49	98.97	82.21	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	2,198	0	0	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	1,828	2,003	1,952
	開館日数/年	146	146	145
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-134	佐久間第1分団柏古瀬	コミュニティ	0.1
15-085	浦川小学校	生活	0.3
13-078	浦川団地	地域	0.5
03-066	浦川ふれあいセンター	生活	0.6
26-023	浦川浄化センター	—	0.6
08-075	浦川幼稚園	生活	0.6
26-027	農業集落排水上市場処理場	—	0.9
05-031	佐久間瞑想館	地域	1.0



基本情報	リストNo	22-012	施設コード	20004	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属浦川診療所				施設	健康福祉部佐久間病院
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。					
		主な業務内容	診療業務				
		主な利用者	地域住民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		佐久間町浦川地域唯一の公立診療所として社会ニーズは高い。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。				
	特記事項		へき地地域における医療水準確保のため必要である。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
			2021	—	—	—	
			2020	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業②	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業③	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
事業④	—	2021	—	—	—		
		2020	—	—	—		
		2022	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から17年が過ぎているが、建物本体には目立った損傷は見受けられない。					
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的な点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合		—	—	—	—		
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。						

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-112,028	-129,525	-130,876	1人当たりのコスト(円)	-20,452	-21,580	-22,375
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-256,068	-296,062	-301,214
	1日当たり利用者(人)	13	14	13	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)				供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
								
<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>								
参考	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。								

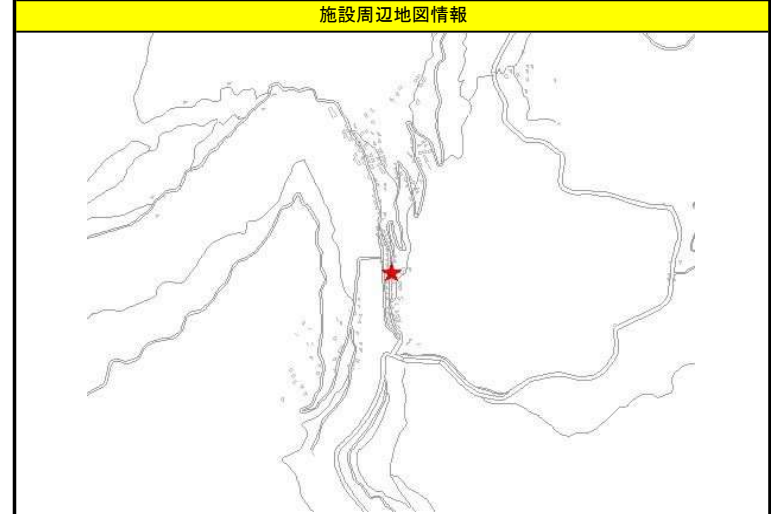
リストNo	22-013	施設コード	20005	
利用用途別分類(施設分類)	病院			
施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所			
所在(町名・番地)	天竜区佐久間町大井2421-2			
利用者の圏域別分類等	生活	中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	—	
所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院	課長名 北野谷 卓治	
	施設	健康福祉部佐久間病院	課長名 北野谷 卓治	
設置根拠(法)	医療法			
条例	浜松市病院事業の設置等に関する条例			
設置目的	市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。			
主な利用者	地域住民			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	166.96	土地面積 266.93	
	構造(主要建物)	木造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(1s値)(主要建物)	1.56		
	耐震工事(主要建物)	—		
	建築年月日(主要建物)	1970/3/31		
経過年数(主要建物)	53	うち所有面積 0.00	うち借地面積 266.93	
用途地域	都市計画区域外			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	27,209	—	27,209
	国・県	—	—	—
	寄付金	—	—	—
	その他	16,175	—	16,175
	市債	—	—	—
一般財源	11,034	—	—	11,034
特記事項	—			



項目		2022	2021	2020
収入(千円)	使用料・手数料	6,838	8,970	10,864
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7,100	7,100	7,100
	収入計(A)	13,938	16,070	17,964
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	142	142	189
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	289	289	270
	物件費(借地料)	48	48	48
	支出計(B)	479	479	507
行政コスト(B-A)		-13,459	-15,591	-17,457
収支前年比		86.33	89.31	87.02
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		21	0	0
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	394	411	502
	開館日数/年	50	48	50
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
	その他の分類	03-065	山香ふれあいセンター	生活
13-081		山香団地	地域	0.1
14-137		佐久間第2分団舟戸	コミュニティ	0.3



基本情報	リストNo	22-013	施設コード	20005	所管課	本庁	健康福祉部佐久間病院
	施設名	浜松市国民健康保険佐久間病院附属山香診療所			施設	健康福祉部佐久間病院	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	地域医療・地域包括ケアの推進					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民に身近な医療を効率的に提供するとともに、地域住民の保健・福祉事業の中心的な役割を担い、自治体病院としての使命を果たす。					
		主な業務内容	診療業務				
		主な利用者	地域住民				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		佐久間町浦川地域唯一の公立診療所として社会ニーズは高い。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		過疎化、高齢化が進み、今後減少していく可能性あり。				
	特記事項		へき地地域における医療水準確保のため必要である。				
	主な事業	事業名・開催回数(2022)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2022	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業②		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業③		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
		—	2020	—	—	—	
事業④	—	2022	—	—	—		
	—	2021	—	—	—		
	—	2020	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	建築から53年が過ぎているが、平成17年に耐震改修工事を実施しており、建物本体には目立った損傷は見受けられない。					
	対応策	建物及び各設備関係は、定期的に点検を行い、修繕や更新が必要な場合は、計画的に対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
代替サービス		—	—	—	—		
民活導入	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—		
民間医療機関の進出が期待できない地域ではあるが、経営形態見直しは引き続き検討していく。							

参考指標	項目	2022	2021	2020	項目	2022	2021	2020
	行政コスト/面積(円)	-80,612	-93,382	-104,558	1人当たりのコスト(円)	-34,160	-37,934	-34,775
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-269,180	-324,813	-349,140
	1日当たり利用者(人)	8	9	10	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
（縦軸） 利用状況 前年収支比等による評価					（縦軸） 前年収支比 市負担額1㎡あたり等による評価			
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)					利用状況等による評価(横軸)		
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	地元や周辺住民が生涯学習やレクリエーションの拠点として利用している施設は、地域の実情を踏まえた上で、サービス提供の充実や維持管理コストの縮減、利用環境の向上のバランスを図りつつ、協働センターやふれあいセンターなどの地区の中心となる施設を拠点施設として位置づけ、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、民間ノウハウの活用による運営の拡大や長寿命化に取り組みます。小中学校や保育園・幼稚園は、別途、利用用途別分類によるものとし、それ以外の施設は、利用団体への管理主体変更や他施設への複合化を進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	浜松医療センターは、施設の老朽化への対応や患者の療養環境の向上などが課題となっているほか、少子高齢化の進行、疾病構造の変化、医療技術の進歩など医療を取り巻く環境が大きく変化するとともに、国の医療政策における医療機能の分化・連携の方向性などへの対応が求められています。これらの点を踏まえ、令和5年度の開院を目指し、県西部地域における地域医療の拠点となる新病院の整備を進めています。浜松市リハビリテーション病院、浜松市国民健康保険佐久間病院及びその附属診療所については、病床再編など国の動向を注視しながら、地域に密着した医療を推進していくため、適正な管理に努めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
地域医療の維持及び確保のため、修繕が必要な場合は計画的かつ適切な維持管理に努める。								